

JCOG News

今月のトピックス 第2回 JCOG患者・市民セミナーを開催しました

◇ JCOGの患者・市民参画の歩み

2015年12月のJCOG総合班会議で「患者団体との連携」をテーマにディスカッションを行い、グループ別に治療開発マップや新規試験について意見交換を行う場を設ける方向性が示されました。

その後、2016年にリンパ腫グループで、2017年には肝胆膵グループで意見交換会が始まりました。

2017年12月のJCOG運営委員会では、新規試験の計画段階で患者の意見が反映されることを主な目的として、患者団体との連携を進める方針が承認され、他のJCOG研究グループでも意見交換会を重ねてきました。

2019年11月には第1回JCOG患者・市民セミナーを開催し、臨床研究やJCOGについての講義や、JCOGが目指す患者・市民参画の方向性についてディスカッションを行いました。

◇ 第2回JCOG患者・市民セミナー

今回2月6日に開催した第2回JCOG患者・市民セミナーでは、JCOGでの患者・市民参画を今後さらに深め、広げていくことを目的として、各研究グループでの意見交換会に参加の経験がある方を中心にご参加いただいて開催しました。

前半では、肝胆膵グループ、リンパ腫グループ、泌尿器科腫瘍グループ、乳がんグループ、胃がんグループでのこれまでの患者・市民参画の活動を共有し、後半に「臨床試験Q&A」、総合討論を行い、活発なご議論と今後の活動について前向きなご意見をいただきました。

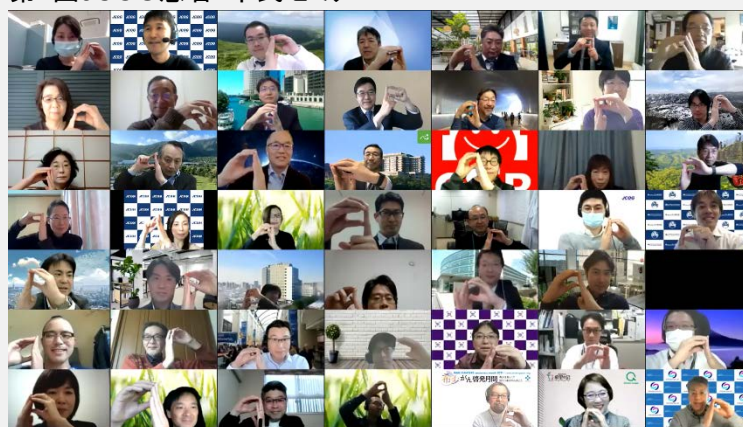
当日の資料はJCOGウェブサイト「第2回JCOG患者・市民セミナー開催報告」に掲載しましたのでご覧ください。また同時に

JCOG患者市民参画のページを新たに開設しました。今後コンテンツを充実させていきますのでよろしくお願いいたします。

◇ 今後のJCOGの患者・市民参画

JCOGでは引き続き患者参画小委員会を中心に、各グループでの意見交換会の推進、および、セミナー開催を通じた臨床研究に関する教育の提供を行っていきます。セミナーは入門編とアドバンス編の開催を予定しており、2021年度は入門編として第3回JCOG患者・市民セミナーを開催予定ですのでお楽しみにお待ちください。

第2回JCOG患者・市民セミナー



患者・市民参画(Patient and Public Involvement: PPI)の「P」のポーズ!

今月のトピックス JCOG2005 皮膚腫瘍グループ 新規試験

皮膚腫瘍グループの新規試験JCOG2005「頭頸部発生初発基底細胞癌縮小マージン切除に関する単群検証的試験(J-BASE-MARGIN)」が2021年3月3日から患者登録開始となりました。ここに至るまで、皮膚腫瘍グループの皆様、JCOGデータセンター/運営事務局の皆様、プロトコル審査委員の皆様、本試験立案・作成の過程で関わられましたすべての皆様より、温かいご支援・ご指導を賜りましたこと、この場をお借りいたしまして心より御礼申し上げます。

本試験は、日本人頭頸部に発生した大きさ2cm以下の未治療基底細胞癌を対象として、現行のガイドラインで推奨される側方マージン(標準治療)より縮小したマージン切除(試験治療)における局所再発発生頻度の非劣性を検証する第III相単群検証的試験です。

基底細胞癌は転移することがまれであり、手術による完全切除ができればほぼ完治する疾患です。そのため手術療法が治療の主体となりますが、現在のガイドライン推奨の側方切除マージンは、病変境界の設定がしにくい無色素性基底細胞癌が大半を占める白色人種の研究より導き出されています。一方、基底細胞癌の臨床形態には人種差があり、病変境界の設定がしやすい色素性基底細胞癌が大半を占める日本人には、過剰な側方マージンと考えられておりました。機能・形態的にも重要な解剖学的構

造物を有する頭頸部においては、縮小マージン切除により機能・形態の保持と、切除後皮膚欠損への再建手術の低侵襲化が可能となります。

このような背景のもと、日本人頭頸部基底細胞癌の切除病理組織標本から日本人に最適な側方マージンを探索する、という地道な基礎研究を経て本試験は立案・計画されました。本研究による縮小マージン切除が、現在の白色人種主体により導き出された推奨マージンの局所再発発生頻度に劣らなければ、黄色人種共通のガイドラインとしてアジア各国の標準治療となり得る可能性があります。アジア系人種の基底細胞癌に対する新たな標準治療を日本から世界に発信できるよう、グループ一丸となって取り組んでいく所存です。また、本研究では基底細胞癌のなかでも病変境界不明瞭例での正確な病変境界を予測するAIの開発なども附随研究として盛り込んでおり、本邦における将来の基底細胞癌診療にとって重要な試験になると考えます。今後ともご支援・ご指導のほど、何卒よろしくお願いいたします。

JCOG2005 研究事務局/研究代表者
中村 泰大



中村 泰大

JCOG研究の論文公表



- ◇ **リンパ腫グループ JCOG0601 大間知 謙 先生**
<https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/33591324/>
 A randomized phase 2/3 study of R-CHOP vs CHOP combined with dose-dense rituximab for DLBCL: the JCOG0601 trial
 Blood Advances
 2021 Feb 23
- ◇ **肺がん外科グループ JCOG0201A1 青景 圭樹 先生**
<https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/33514999/>
 Predicting pathological lymph node status in clinical stage IA peripheral lung adenocarcinoma
 European Journal of Cardio-Thoracic Surgery
 2021 Jan 30 Online ahead of print
- ◇ **放射線治療グループ JCOG0701A2 村上 直也 先生**
<https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/33369763/>
 Prognostic Value of Epithelial Cell Adhesion Molecules in T1-2N0M0 Glottic Cancer
 Laryngoscope
 2020 Dec 28 Online ahead of print
- ◇ **肺がん内科グループ JCOG1115-A 片山 宏 先生**
<https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/33479759/>
 Prognostic impact of geriatric assessment in elderly patients with non-small cell lung cancer: an integrated analysis of two randomized phase III trials (JCOG1115-A)
 Japanese Journal of Clinical Oncology
 2021 Jan 22 Online ahead of print

JCOG運営事務局長 中村健一より ～ 今月のひとこと ～



2月は日数が少なかったことと冬の学会シーズンだったせいか全体で227例と、やや少なめの登録数でした。グループ別で見ると、胃がんグループが46例とトップで、それに肺がん外科、大腸がんが続く形です。今月目立ったのはリンパ腫グループからの登録が11例あったことです。JCOG1411の登録が伸びたことと、新規試験のJCOG1911のスタートダッシュがあった影響でしょうか。どんどん登録を伸ばしていただければと思います。他のグループのみなさまも、各試験での登録数向上の取組みをよろしくお願い申し上げます。

担当医別月間登録数



- ◇ 肺がん内科グループ(月間登録数:2)
新井良 先生/獨協医科大学病院
- ◇ 肺がん外科グループ(月間登録数:3)
塩野知志 先生/山形県立中央病院
- ◇ 胃がんグループ(月間登録数:7)
大森健 先生/大阪国際がんセンター
- ◇ 乳がんグループ(月間登録数:2)
田村宜子 先生/虎の門病院
- ◇ リンパ腫グループ(月間登録数:2)
東梅友美 先生/山形大学医学部
- ◇ 大腸がんグループ(月間登録数:2)
西澤雄介 先生/埼玉県立がんセンター
塩見明生 先生/静岡県立静岡がんセンター
上野秀樹 先生/防衛医科大学校
池田聡 先生/県立広島病院
- ◇ 脳腫瘍グループ(月間登録数:3)
荒川芳輝 先生/京都大学医学部附属病院
- ◇ 肝胆膵グループ(月間登録数:2)
岡野尚弘 先生/杏林大学医学部
鈴木裕子 先生/埼玉県立がんセンター
- ◇ 頭頸部がんグループ(月間登録数:2)
菊地正弘 先生/京都大学医学部附属病院

(担当医別最多登録数が1例のグループは割愛しています)

グループごと月間登録数



登録数月次レポート(～2021年2月)

<https://secure.jcog.jp/DC/DOC/member/report/index.html>

グループ	12月	1月	2月	合計
胃がん	53	56	46	155
大腸がん	61	51	30	142
肺がん外科	51	29	32	112
肝胆膵	22	26	18	66
婦人科腫瘍	14	21	14	49
乳がん	18	15	15	48
脳腫瘍	23	12	12	47
食道がん	16	14	9	39
肺がん内科	6	13	11	30
放射線治療	10	13	5	28
消化器内視鏡	7	4	8	19
リンパ腫	3	1	11	15
頭頸部がん	1	4	9	14
骨軟部腫瘍	2	4	4	10
皮膚腫瘍	1	1	2	4
泌尿器科腫瘍	0	1	1	2
合計	288	265	227	780

研究者情報の変更、医療機関情報の変更がある場合は、下記のサイトの手順に従ってご申請ください

<研究者情報変更> http://www.jcog.jp/doctor/todo/researcher/registration_r.html

<医療機関情報変更/施設情報変更> http://www.jcog.jp/doctor/todo/researcher/registration_f.html